

2025年度（令和7年度） 公益社団法人日本トライアスロン連合 臨時理事会 議事録

[1] 開催：2025年6月26日（木）10時30分～12時10分

- ・会議形式：実会議とインターネット・ウェブ会議（ZOOM）併用
- ・実施会場：品川プリンスホテルメインタワー34階ルビー（東京都品川区）

[2] 出席（理事29名、監事2名）：

岩城光英、仲井公哉、飯島健二郎、大塚眞一郎、岸田吉史、山倉紀子、鈴木貴里代、和田知子、関根明子、山根英紀、上田藍、齋藤れい、石井なおみ、菊池日出子、森幸、中山俊行、伊藤一博、豊岡正康、小田英男、島津寿江、宮本悦子、北村格一、須山浩光、村上幸生、池淵功寛（以上、会場出席理事25名）
高谷正哲、谷真海、的場美友紀、大関辰郎（以上、オンライン出席理事4名）
秋山智昭、荻原政吉（以上、会場出席監事2名）

オブザーバー（1名）

事務局顧問（1名） 中山正夫、

事務局出席（9名）

坂田洋治、児玉健太、則俊直哉、荻原舞、大岩葵、内藤裕也、秦絵莉香（会場出席）
長江千明、島村直子（オンライン出席）

[3] 議事の経過

JTU定款第6章（理事会）第34条（決議）により、進行役の児玉事務局次長が、利益相反による一時離席などについて説明の後、理事出席を一人ずつ確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条（議長）により、岩城会長が議長として開催宣言を行い、同第23条（理事の職務及び権限）による会長及び業務執行理事の職務執行状況を報告した。その後、定款第35条（議事録）により、岩城会長、荻原監事、秋山監事を議事録署名人、大塚専務理事、島津理事を議事録確認の署名人とし、議事録作成者に事務方を指名して議案の審議に入った。

[4] 審議事項

第1号議案）前回議事録

2025年度（令和7年度）第1回定時理事会の議事録について、メール回覧済であるとの児玉事務局次長の報告があり、質疑などないことが確認された後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項）2025年度（令和7年度）第1回定時理事会（2025年6月5日開催）議事録（案）

第2号議案）定款の一部変更（団体名変更を含む）

標題について、大塚専務理事、児玉次長から説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項）定款の変更内容（社員総会提案内容）案
 - ・第1条（名称）を公益社団法人トライアスロンジャパンに変更。
 - ・第4条（事業）国際統括団体をワールドトライアスロン（TRI）に変更
 - ・第4条（事業）公益財団法人日本パラスポーツ協会 を追加
 - ・第29条（名誉総裁、名誉会長、顧問及び参与）に名誉副会長、名誉委員を追加。
 - ・第29条変更後の記載内容全文

「第29条（名誉総裁、名誉会長、名誉副会長、名誉委員、顧問及び参与） 1. この法人には、名誉総裁1名、名誉会長1名並びに名誉副会長、名誉委員、顧問及び参与を置くことができる。 2. 名誉総裁、名誉会長、名誉副会長、名誉委員、顧問及び参与は、理事会の議決を経て、会長が委嘱する。3. 名誉総裁、名誉会長、名誉副会長、名誉委員は、理事会、社員総会に出席して意見を述べるができる。ただし、議決に加わることはできない。 4. 顧問は、この法人の運営に関する重要な事項について会長及び理事会の諮問に応ずる。 5. 参与は、理事会の諮問に応ずる。 6. 顧問及び参与は、無報酬とする。」

第3号議案）2025年度 専門委員会 体制（案）

標題について、児玉事務局次長より説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

承認事項）2025年度 専門委員会 体制（案）

- ・委員長一覧

技術委員会：伊藤一博（千葉）、指導者委員会：鈴木功士（神奈川）

メディカル・アンチドーピング委員会：村瀬訓生（東京）

倫理コンプライアンス委員会：島津寿江（長野）

事業企画委員会：鈴木貴里代（愛知）

エイジグループ普及委員会：大村真人（東京）

危機管理委員会：岸田吉史（京都）

情報戦略・医科学委員会：石倉恵介（茨城）

女子委員会：石井なおみ（千葉）

アスリート委員会：佐藤圭一（愛知）

EDI委員会：和田知子（長野）

- ・委員一覧は次回理事会で審議を行う。

第4号議案）国内選手権関連・2026年選手権公募状況

標題について、坂田マーケティング・事業局長より説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項）第20回日本デュアスロン選手権（2025/長良川）の開催

2025年11月23日（日）岐阜県海津市

補足説明）継続的に開催地を公募していたが立候補がなく、JTUイベント部門において開催可能な場所に打診をした結果、長良川での開催が可能となった

第5号議案）技術・審判・メディカル関連

標題について、児玉事務局次長より説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

承認事項1）アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）NT0の推薦

レベル1保持者（9名）：瀬川寛（愛知）、鈴木人呂信（愛知）、八木健（愛知）、今井英大（学連）、三井はるみ（神奈川）、岸智子（大阪）

松本明子（神奈川）、浅野喜美子（鹿児島）、瀬川幸子（佐賀）

レベル2 保持者（9名）：小林裕明（神奈川）、北野健二（東京）、鷲塚浩二（東京）、門屋良（愛媛）、鈴木正人（愛知）、金井美由紀（東京）、竹内美幸（新潟）、元嶋直子（神奈川）、加藤とも子（三重）

入れ替え候補：（2名）：野中正宏（愛媛）、長谷利孝（埼玉）

承認事項2）アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）NFメディカル責任者の推薦

・笠次良爾（奈良）

承認事項3）レベルワンセミナー合格者のIFへの推薦

＜新規合格者一覧（順不同）15名＞

柴田 葵（学連）山口太誠（学連）山口陽誠（学連）鹿内卓也（青森）

清水あゆみ（岐阜）玉井里美（愛媛）服部一樹（神奈川）岡裕史（岡山）

荒巻大成（佐賀）小出寛（青森）堀真弓（神奈川）清澤亮（千葉）

福王寺一郎（愛知）福王寺千佳（愛知）金子英一（神奈川）

＜更新 3名＞内藤義之（福岡）大堀祐一（千葉）高橋悟（新潟）

＜レベルアップ 2名＞

三井はるみ（神奈川）鳥羽祐二（宮城）

承認事項3）国内選手権 技術代表・審判長・医療代表の推薦

日本U15アクアスロン選手権（2025/東京・海の森）

日本エイジグループアクアスロン選手権（2025/東京・海の森）

開催日：2025年7月13日（日）

・技術代表：北野健二（東1種）、審判長：門屋良（愛媛/第1種）

・医療代表：村瀬訓生（東京）

第6号議案）強化/事業 基準関連

標題について、児玉事務局次長より説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1）ワールドトライアスロン・アジアトライアスロン公式大会出場推薦基準（更新）案

・説明骨子）2025年よりアジアトライアスロン・ジュニアカップが複数大会実施されることから、＜大会カテゴリー10＞として追記

・承認事項2）第3回アジアユースゲームズ（2025/バーレーン）選考基準＜更新＞案

〔5〕WEB会議関連の特記事項

議長に代わり事務方が、審議に関わるインターネット接続等において聞き取れなかったことや、発言できなかったことなどがないかを確認した。格別な発言がなく、インターネットによる議事進行は滞りなく行われたことを確認し報告した。

〔6〕報告事項

報告事項1）危機管理・コンプライアンス関連

・スクール関連事象についての進捗報告

報告事項2）組織名称変更関連

〔8〕閉会宣言

飯島副会長のあいさつの後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、*時*分に閉会した。

議事録署名人：

(岩城光英・議長・会長・代表理事) 2025年 月 日

(荻原政吉・監事) 2025年 月 日

(秋山智昭・監事) 2025年 月 日

(大塚眞一郎・専務理事) 2025年 月 日

(島津寿江・理事) 2025年 月 日

=以上=